

沖縄地方の天候

2020年（令和2年）10月

令和2年11月2日 沖縄気象台

天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）	
分布図	8
極値・順位値更新表（月）・生物季節観測表	9

※本報告は11月2日時点の資料で作成したものです

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課
お問い合わせ先：098-918-4012

天 候 経 過 (月のまとめ)

【10月】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風第14号や前線、気圧の谷などの影響で曇りや雨の日もあった。21日から23日にかけては低気圧や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で大雨や荒れた天気となった所があった。

平均気温は上旬や中旬は平年より高かったが、下旬には寒気の影響を受ける時期があったため、地域平均平年差は+0.5℃と平年並だった。降水量は上旬は平年より少なかったが、下旬は前線などの影響で平年より多かったため、地域平均平年比は91%と平年並だった。日照時間の地域平均平年比は107%と平年並だったが、渡嘉敷と糸数では月間日照時間の多い方からの10月としての極値を更新した。

平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	25.8	+0.6	0	203.0	133	+	203.1	120	+
名 護	25.0	+0.2	0	157.0	104	0	196.0	116	++
久米島	25.7	+0.7	+	149.0	108	+	194.5	116	+
南大東島	26.0	+0.5	0	143.0	86	0	190.7	106	0
宮古島	25.7	+0.3	0	113.0	72	0	167.1	109	0
石垣島	26.2	+0.3	0	152.0	74	0	166.5	105	0
西表島	26.0	+0.9	+	94.0	45	-	135.9	93	0
与那国島	25.9	+0.5	+	160.5	70	0	119.6	87	-
沖縄地方		+0.5	0		91	0		107	0

(注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。

++:かなり高い(かなり多い)、+:高い(多い)、0:平年並、
-:低い(少ない)、--:かなり低い(かなり少ない)

2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。

3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。

4. “)”付きの値は準正常値(統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている)を意味する。

5. “)”付きの値は資料不足値(統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている)を意味する。

6. “X”は欠測を意味する。

7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。

8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

天 候 経 過 (旬別)

【10月上旬】

沖縄本島地方は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。大東島地方では台風第14号や気圧の谷、先島諸島では高気圧のへりや気圧の谷の影響で曇りや雨となった所があった。

沖縄地方の平均気温は高く、3日は仲筋で日最高気温32.9℃を観測し、日最高気温の高い方からの10月としての極値を更新した。沖縄地方の降水量は少なく、日照時間は多かった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	26.9	+0.7	+	2.0	3	-	76.7	132	++
名 護	25.9	+0.1	0	13.5	20	-	73.9	128	++
久米島	26.7	+0.8	+	15.0	25	0	70.0	118	+
南大東島	27.2	+0.8	+	57.0	99	0	57.1	89	-
宮古島	26.7	+0.5	+	13.0	25	-	67.1	124	+
石垣島	26.8	+0.1	0	11.5	17	0	58.9	103	0
西表島	26.6	+0.8	+	23.0	31	0	50.7	95	0
与那国島	26.6	+0.5	+	7.0	7	-	49.1	95	0
沖縄地方		+0.5	+		15	-		114	+

【10月中旬】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、先島諸島では気圧の谷などの影響を受け曇りや雨となった所があった。

沖縄地方の平均気温はかなり高く、降水量と日照時間は平年並だった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	26.5	+1.1	+	0.5	1	-	66.5	115	+
名 護	25.7	+0.7	+	5.0	21	-	61.0	105	0
久米島	26.3	+1.1	+	2.0	7	-	61.7	108	0
南大東島	26.1	+0.4	+	0.0	0	--	70.9	128	+
宮古島	26.3	+0.8	+	28.0	77	0	50.0	98	0
石垣島	27.0	+1.0	+	59.5	120	+	54.7	107	0
西表島	26.7	+1.5	++	38.0	62	0	43.0	92	0
与那国島	26.5	+1.0	++	89.5	143	+	41.0	91	0
沖縄地方		+1.0	++		70	0		104	0

【10月下旬】

沖縄地方は期間のはじめは低気圧や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で曇りや雨となり、大雨や荒れた天気となった所があった。その後は、高気圧に覆われて晴れの日が多かった。

沖縄地方の降水量は多く、22日は糸数で日降水量267.0mmを観測し、10月としての極値を更新した。沖縄地方の平均気温と日照時間は平年並だった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	24.2	0.0	0	200.5	383	++	59.9	111	+
名 護	23.5	-0.3	0	138.5	228	+	61.1	114	+
久米島	24.2	+0.1	0	132.0	257	+	62.8	123	+
南大東島	24.8	+0.2	0	86.0	132	+	62.7	102	0
宮古島	24.4	-0.2	0	72.0	105	0	50.0	103	0
石垣島	24.8	-0.2	0	81.0	93	+	52.9	106	0
西表島	24.8	+0.5	0	33.0	45	0	42.2	92	0
与那国島	24.7	+0.1	0	64.0	91	0	29.5	71	-
沖縄地方		0.0	0		186	+		103	0

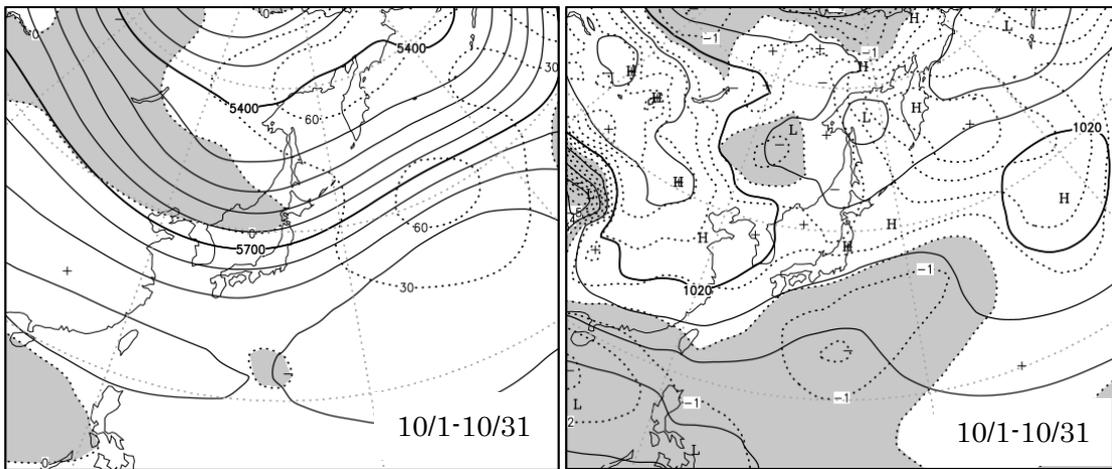
表の(注)は、前頁と同様

大気の流れ

2020年10月

500hPa 面の平均高度（左図）は、亜熱帯高気圧が日本の南海上でやや強く、日本の東海上を中心に中国大陸にかけて平年より高かった。

平均海面気圧（右図）は、中国大陸から本州付近は平年より高い一方、南シナ海から日本の南東海上では平年より低かった。

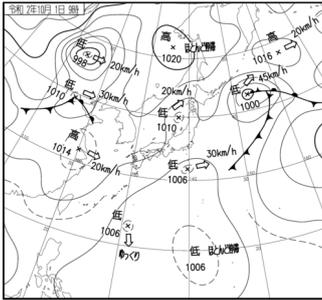


左図 日本付近の 500hPa 面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が 60m、
平年差（破線）が 30m である。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

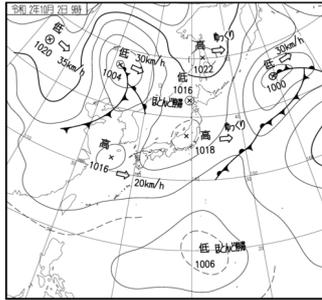
右図 日本付近の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が 4hPa、
平年差（破線）が 1hPa である。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

日々の天気図（午前9時）・気象概況

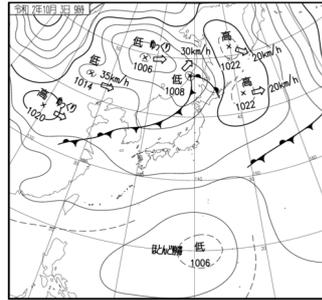
2020年10月1日～10月16日



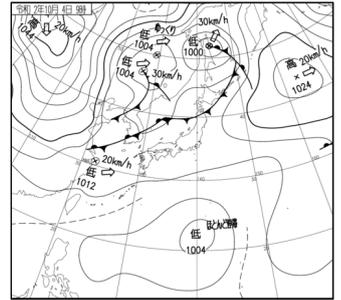
2020年10月1日
高気圧に覆われる。



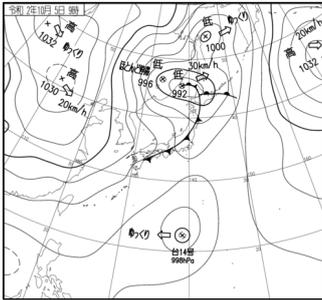
10月2日
高気圧に覆われる。



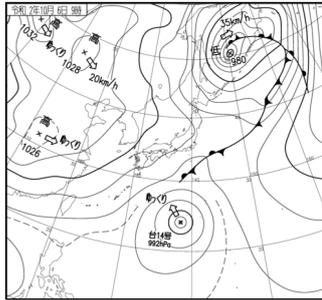
10月3日
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は高気圧のへりにあたる。



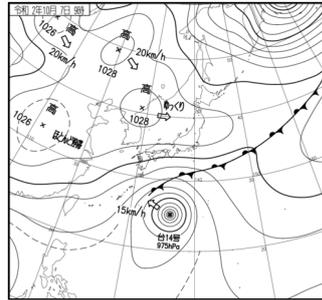
10月4日
沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。



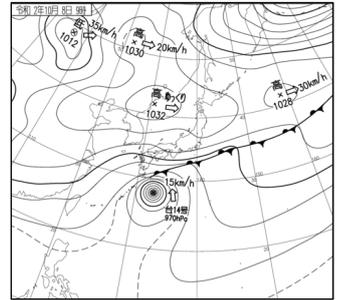
10月5日
沖縄本島地方や宮古島地方は高気圧に覆われる。大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。八重山地方は高気圧のへりにあたる。



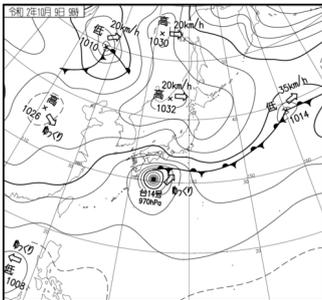
10月6日
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は高気圧のへりにあたる。



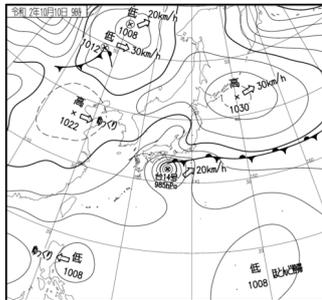
10月7日
沖縄本島地方と宮古島地方は高気圧に覆われる。八重山地方は高気圧のへりにあたる。大東島地方は台風第14号の影響を受ける。



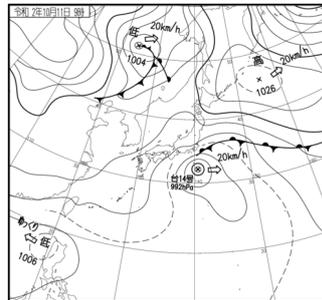
10月8日
沖縄本島地方と大東島地方は台風第14号の影響を受ける。先島諸島は高気圧のへりにあたる。



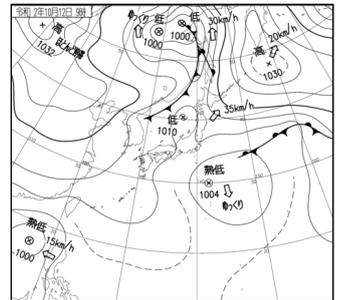
10月9日
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は高気圧のへりにあたる。



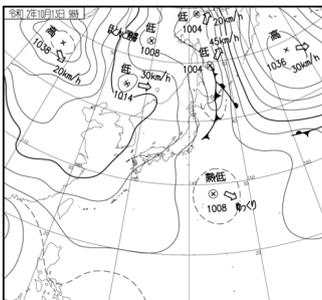
10月10日
沖縄本島地方と大東島地方、宮古島地方は高気圧に覆われる。八重山地方は気圧の谷の影響を受ける。



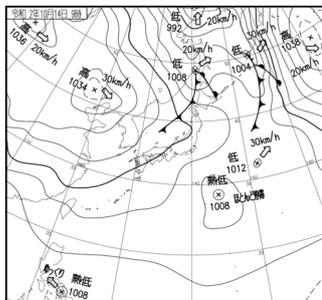
10月11日
沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



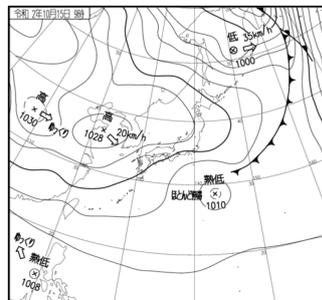
10月12日
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。



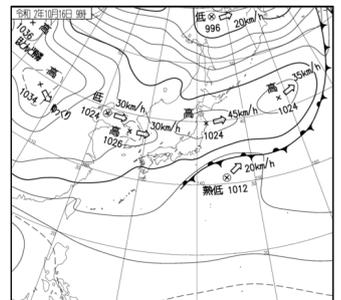
10月13日
沖縄本島地方と宮古島地方は高気圧に覆われる。大東島地方と八重山地方は気圧の谷の影響を受ける。



10月14日
高気圧に覆われる。



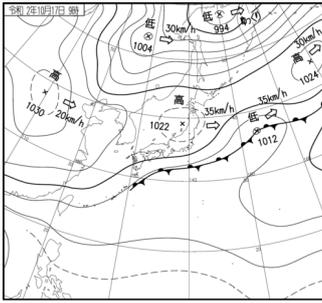
10月15日
高気圧に覆われる。



10月16日
高気圧に覆われる。

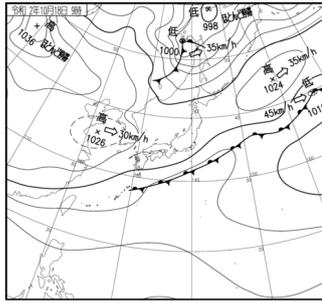
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2020年10月17日～10月31日



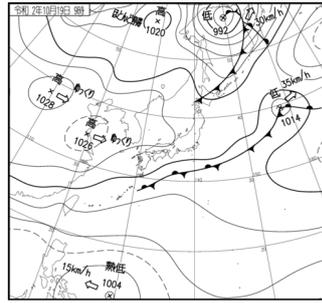
10月17日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は高気圧のへりにあたる。



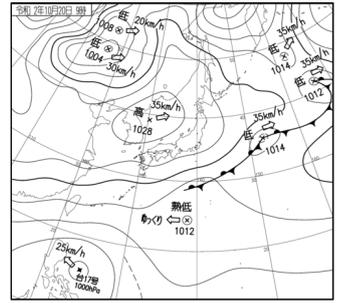
10月18日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は高気圧のへりにあたる。



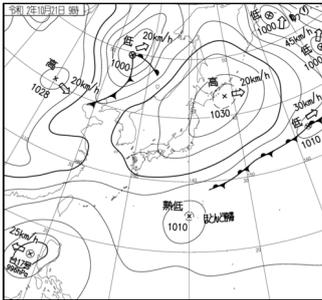
10月19日

高気圧に覆われる。



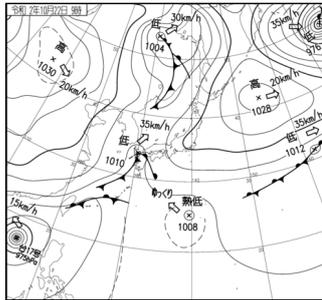
10月20日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



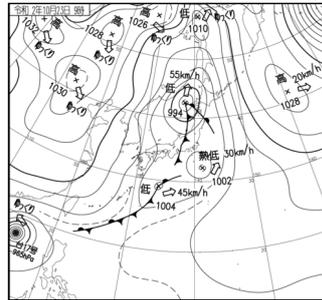
10月21日

気圧の谷や湿った空気の影響を受ける。



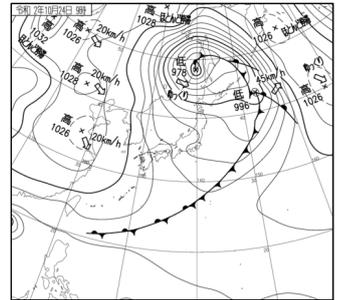
10月22日

低気圧や前線の影響を受ける。



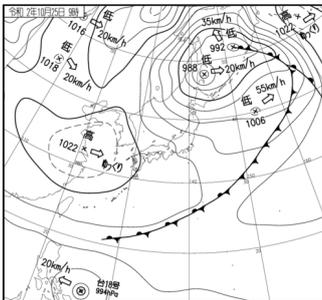
10月23日

大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



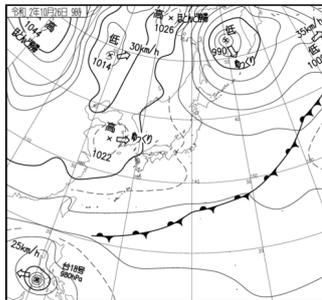
10月24日

沖縄本島地方は高気圧に覆われる。大東島地方と先島諸島は大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



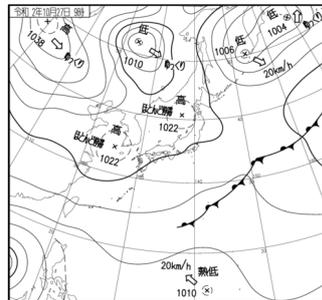
10月25日

高気圧に覆われる。



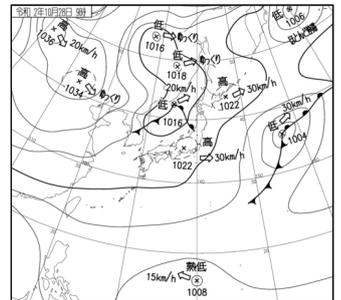
10月26日

高気圧に覆われる。



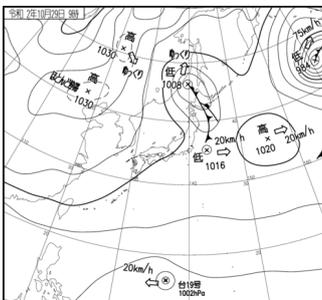
10月27日

高気圧に覆われる。



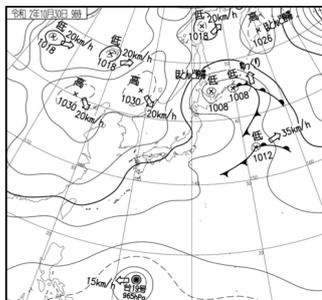
10月28日

高気圧に覆われる。



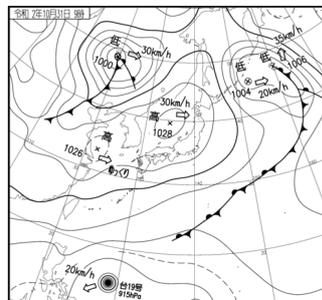
10月29日

高気圧に覆われる。



10月30日

高気圧のへりにあたる。

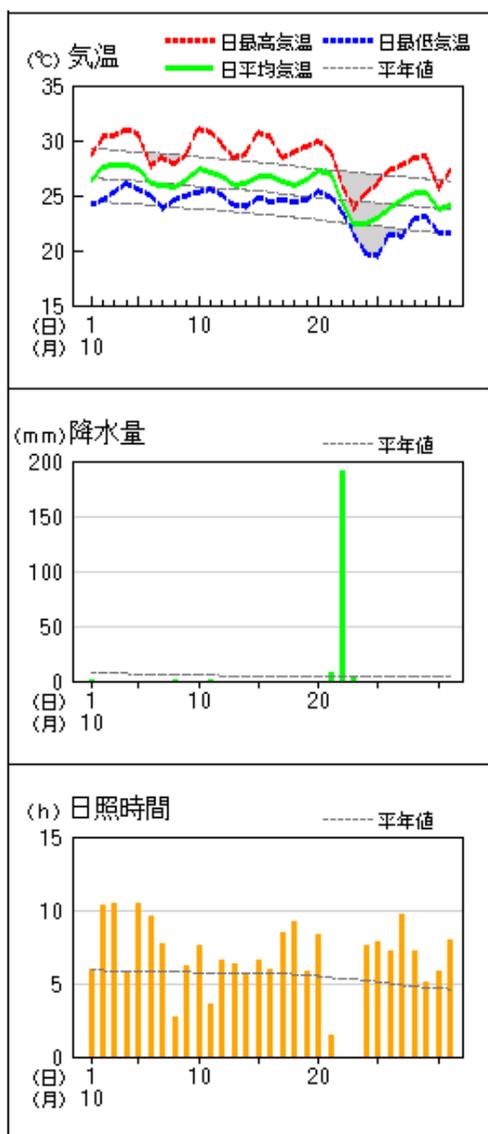


10月31日

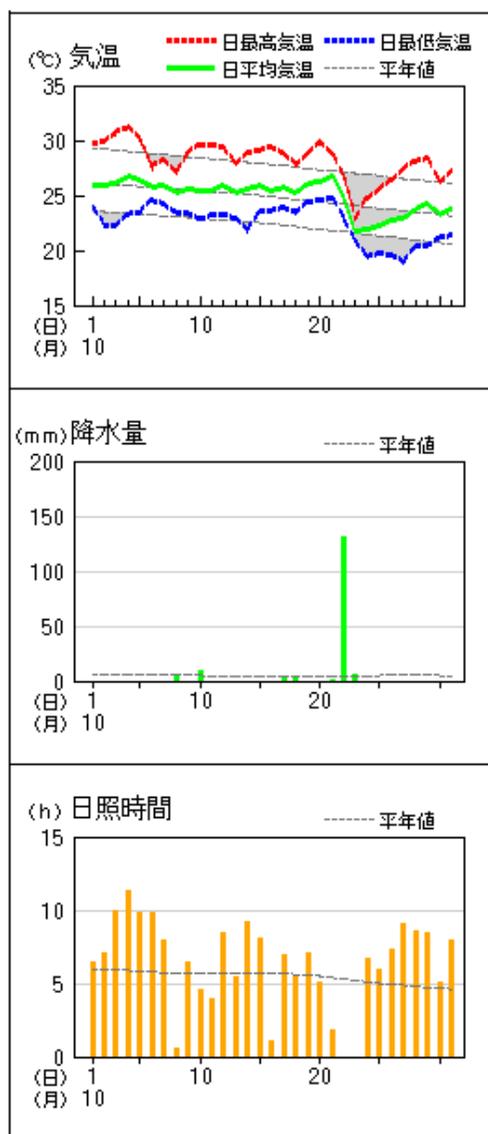
高気圧に覆われる

地上気象 気象経過図：2020年10月01日-2020年10月31日

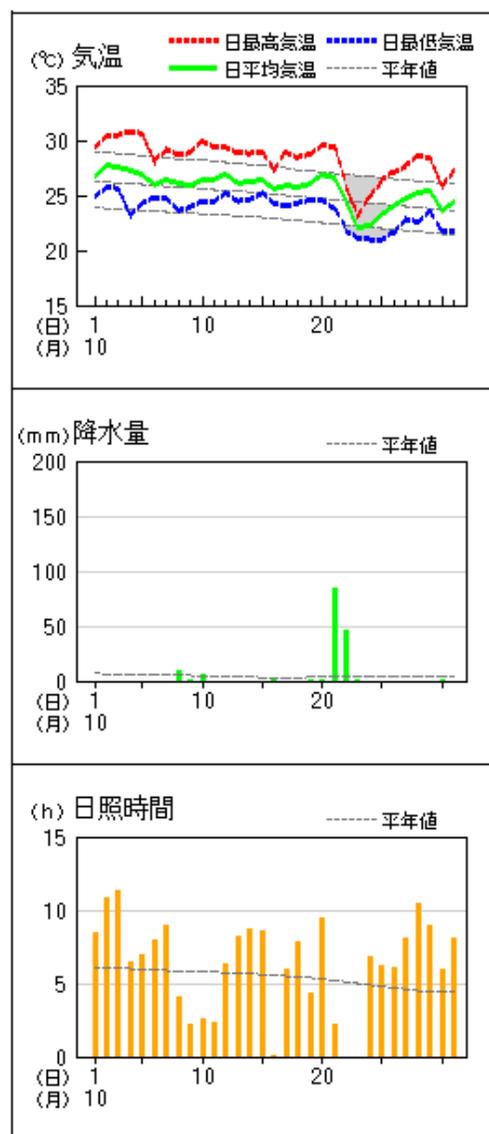
那覇



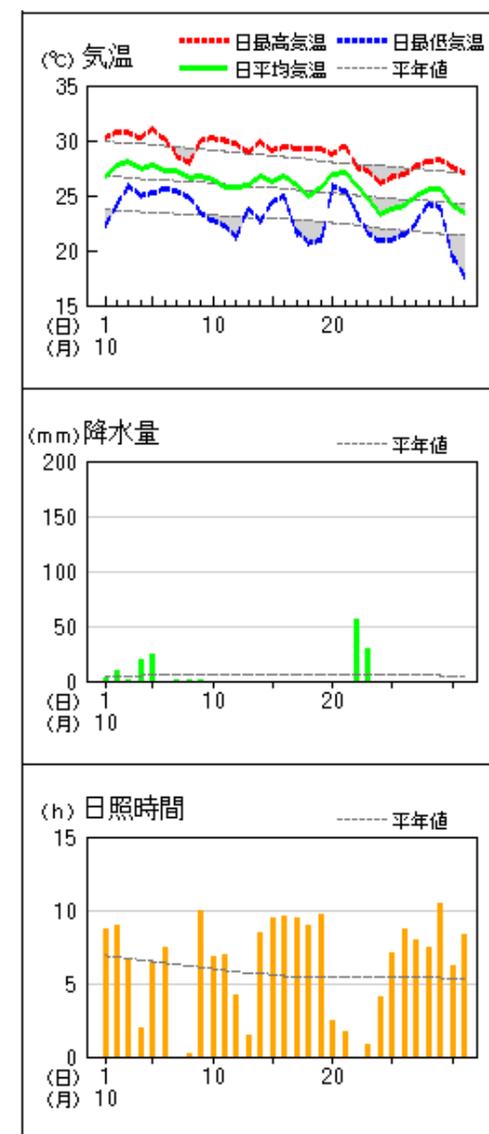
名護



久米島

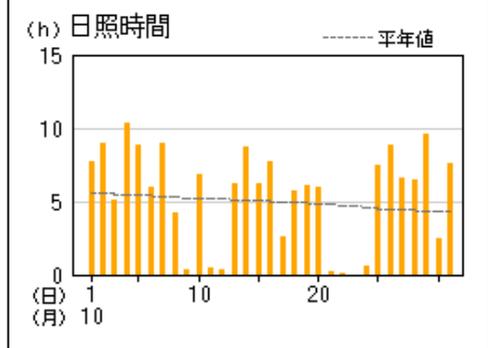
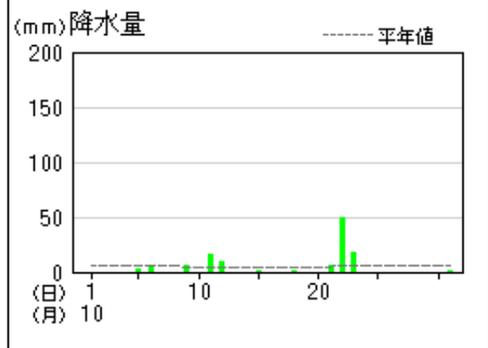
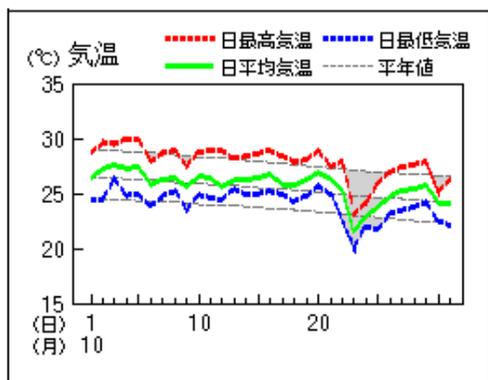


南大東（南大東島）

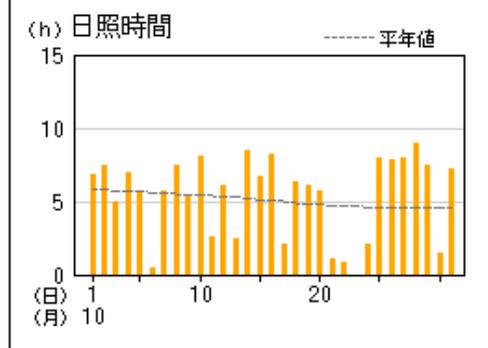
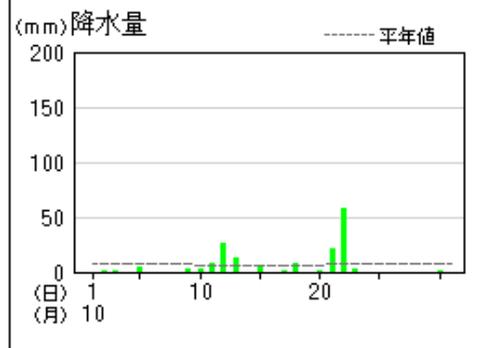
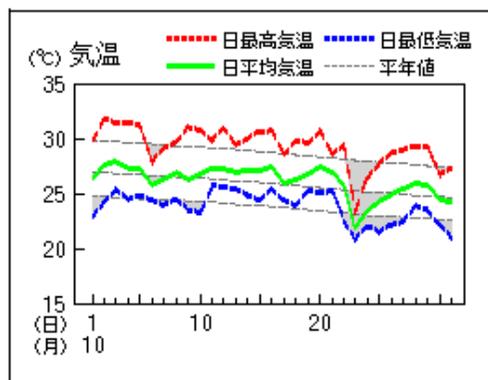


地上気象 気象経過図：2020年10月01日-2020年10月31日

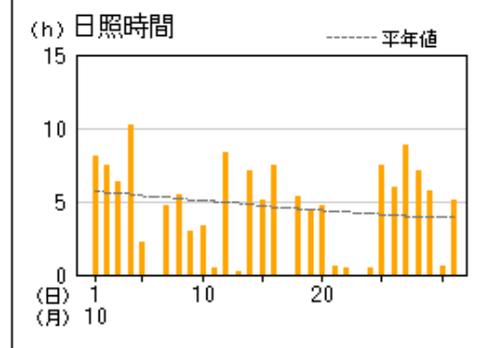
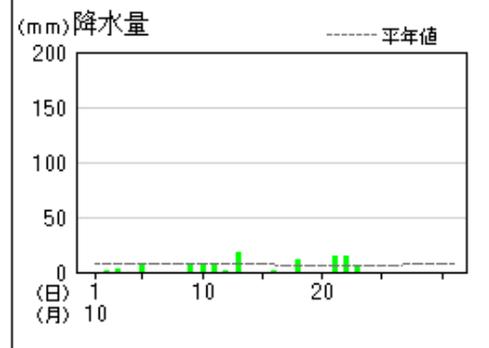
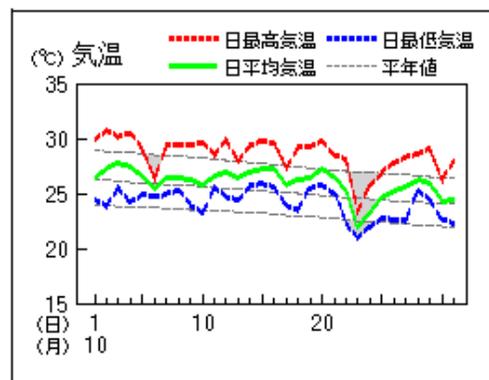
宮古島



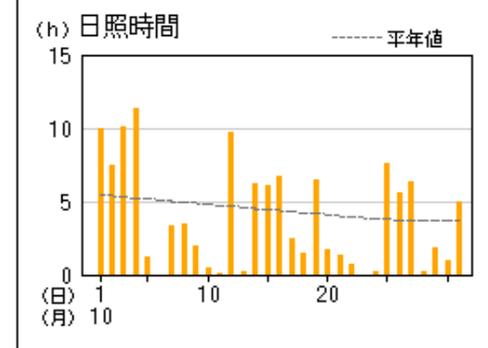
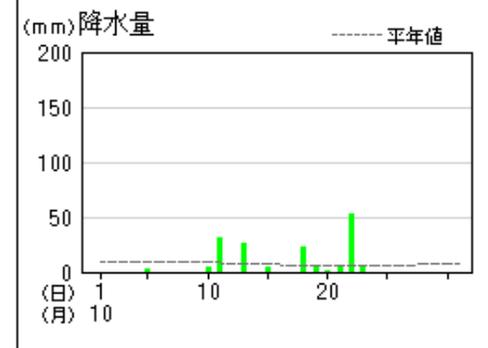
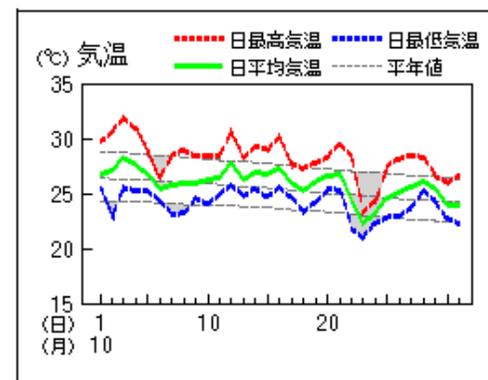
石垣島



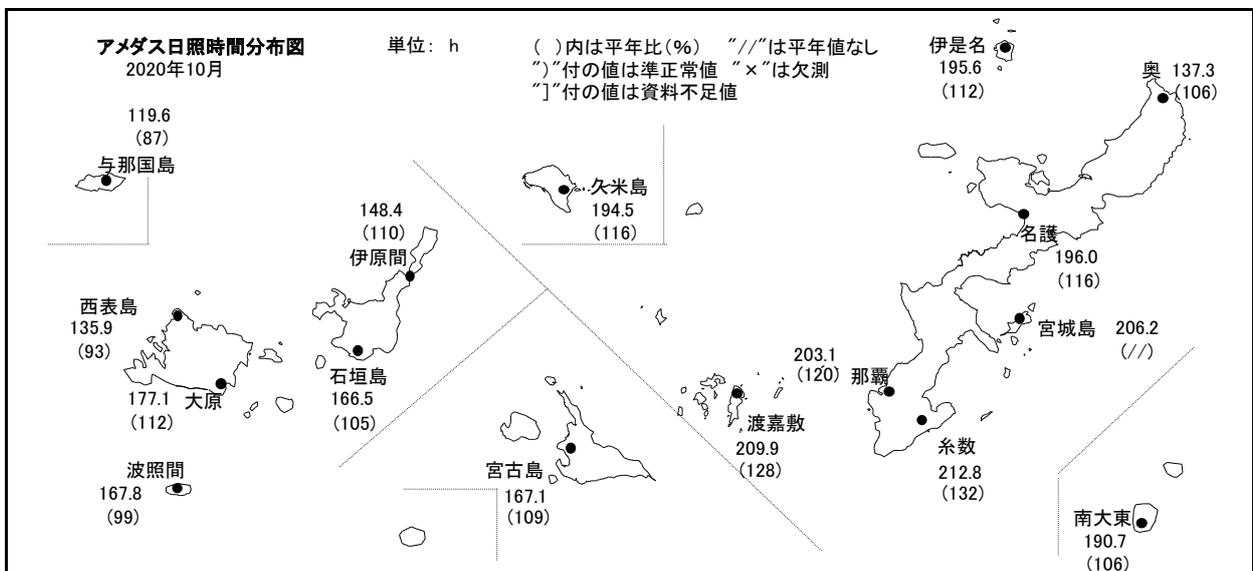
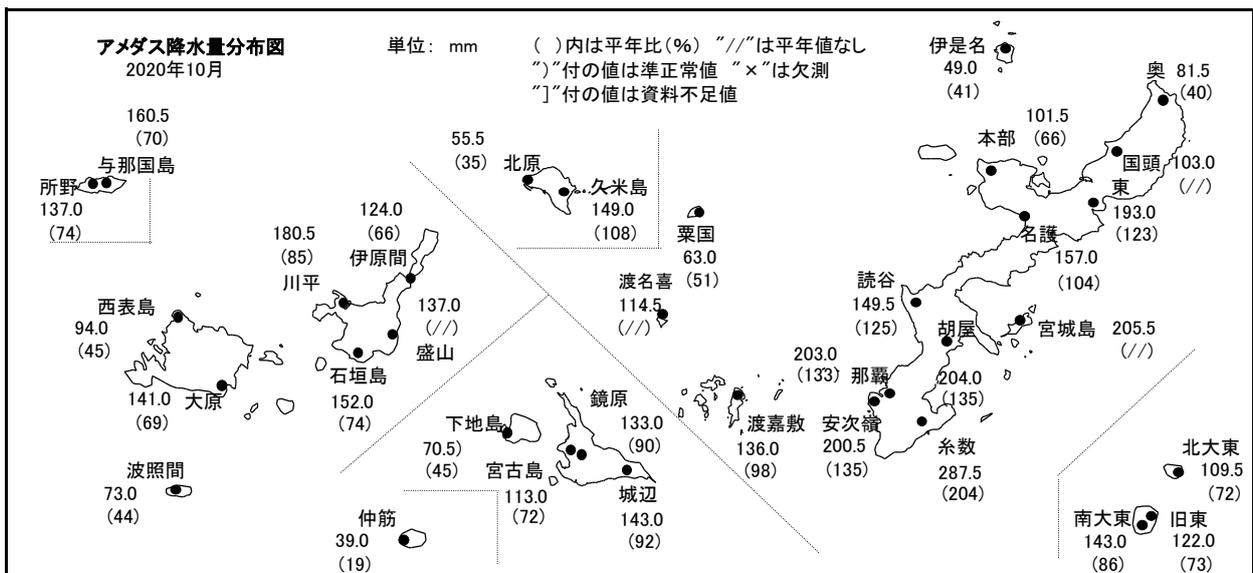
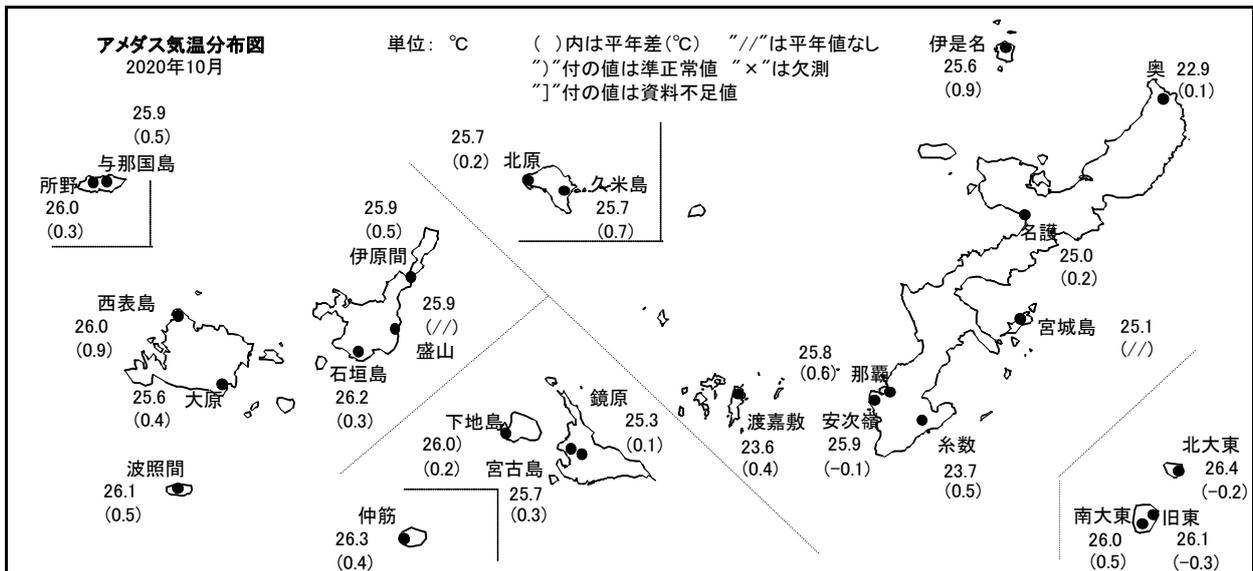
西表島



与那国島



アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値がない地点があります。

極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2020年10月

日の統計値の1位及び月の統計値の3位までの順位を更新はありません。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値(観測日・月)	
糸数	日降水量（mm）	267.0	2020年10月22日	1	217	1998年10月5日
仲筋	日最高気温の高い方から（℃）	32.9	2020年10月3日	1	32.8*	2017年10月10日
安次嶺	日最大10分間降水量（mm）	20.0	2020年10月22日	1	16.5	2018年10月15日
渡嘉敷	月間日照時間の多い方から（時間）	209.9	2020年10月	1	208.1	1999年10月
糸数	月間日照時間の多い方から（時間）	212.8	2020年10月	1	200.1	2003年10月

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

生物季節観測表

2020年10月

観測場所	種別（代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
（1）植物								
那覇	ススキ	開花	10月19日	10月10日	10月17日	+9	8月1日	10月29日
石垣島	ヒガンバナ（ショウキズイセン）	開花	10月23日	10月1日	10月7日	+22	8月24日	11月6日
南大東島	ススキ	開花	10月24日	10月20日	10月29日	+4	9月18日	11月13日
宮古島	ススキ	開花	10月26日	10月23日	10月29日	+3	10月4日	11月6日
石垣島	ススキ	開花	10月30日	9月22日	11月5日	+38	6月26日	11月5日
（2）動物								
石垣島	サンバナナカ	初見	10月6日	10月11日	10月10日	-5	9月16日	10月19日
宮古島	サンバナナカ	初見	10月7日	10月8日	10月9日	-1	10月4日	10月21日

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。